



令和5年度 学校運営方針

羽曳野市立埴生南小学校

校長 坂井宏志

【学校教育目標】

豊かな心、確かな学力、健やかな体を備え、夢をいただく子どもの育成

～ 一人ひとりの子どもが輝く教育の創造 ～

【めざす子ども像】

○あいさつのできる子

○自ら考え、仲間とともに学びあえる子

○ねばり強く困難を乗り越えられる子

【前提として】

「一人ひとりを大切にした、心の通う教育」を展開します。

「一人ひとり」とは学校の主役である「児童」、児童を支える「保護者」「地域」、そして「教職員」であると考えます。

以下の点を学校経営の基本として、教育活動を推進していきます。

- 子ども理解を基盤とした、個の対応の充実(学習指導・生活指導)
- 相手を思いやる心を育む、集団の育成(学級、学年活動等)
- 児童の自治的活動への支援(計画・実践・振り返りからの学び)
- 丁寧で誠実な保護者、地域との関わり(信頼される学校)
- 教職員間の高い同僚性の構築(働き方改革の一助)

「これからの時代を生きる子どもたちに育みたい資質」

心の埴南小 … 人権を大切にする

- (1)人権の尊さを理解し、寛容な心で人間関係を築くことのできる埴南っ子
- (2)礼儀、思いやり、感謝の気持ちを大切にできる埴南っ子

学ぶ埴南小 … 学ぶことの喜び、学びあうことの喜びを知る

- (3)効果的に ICT 機器を活用し、学ぶ習慣を身に付け、自らの学力を高めていくことのできる埴南っ子
- (4)学びあいを通して、思考力・判断力・表現力を伸ばしていく埴南っ子

鍛える埴南小 … 自立をめざす

- (5)基礎体力を身に付け、健全な心身の発達に努力する埴南っ子
- (6)仲間とともに、目標に向かって挑戦することができる埴南っ子